

平成 22 年度事業報告

児童・青少年健全育成事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため平成 22 年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 理事会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
第 85 回理事会	H22. 6. 3(木)	さぬきこどもの国	<ul style="list-style-type: none">平成 21 年度事業報告及び収支決算評議員の選任会計規程の一部変更さぬきこどもの国の指定管理者への応募
第 86 回理事会	H23. 3. 18(金)	高松商工会議所	<ul style="list-style-type: none">平成 22 年度収支補正予算平成 23 年度事業計画および収支予算公益財団法人への移行公益財団法人移行に係る最初の評議員の選任方法資産運用規程の制定

(2) 評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成 22 年度第 1 回評議員会	H22. 5. 25(火)	さぬきこどもの国	<ul style="list-style-type: none">平成 21 年度事業報告及び収支決算役員の選任会計規程の一部変更さぬきこどもの国の指定管理者への応募
平成 22 年度第 2 回評議員会	H23. 3. 16(水)	高松商工会議所	<ul style="list-style-type: none">平成 22 年度収支補正予算平成 23 年度事業計画および収支予算公益財団法人への移行公益財団法人移行に係る最初の評議員の選任方法資産運用規程の制定

(3) 基金

基金（5 億円）の運用益により、子育て支援や児童の健全育成に取り組む市町や団体などに対して助成を行うほか、子育てボランティア育成などを実施し、地域における子育て支援を推進した。

①臨時託児室設置促進事業

246千円

乳幼児等を持つ保護者などを対象とした講座や研修会、イベント等を開催する場合の臨時の託児室の設置・運営経費を助成することにより保護者の育児不安等の解消へつなげた。

○助成の概要

- ・助成額 10万円/件（上限額）
- ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等）
- ・22年度助成団体 延べ20団体

(参考)

助成の対象となったイベント等	日時	参加人数
香川県母子寡婦福祉連合会高松支部 「総会」「ひとり親家庭のつどい」	平成22年5月16日	65人
マイシアター高松 鑑賞例会 ※毎月1回程度開催	平成22年4月29日ほか	200人/件
香川県母子愛育連合会総会	平成22年6月11日	185人
香川県学童保育連絡協議会	平成22年7月4日	417人
さぬきツインクラブ	平成23年1月23日	27人

②助産師のほっと相談室

2,000千円

I 妊娠、出産、子育てに関する様々な問題や心身にわたる悩みに対する電話相談を実施し子育て中の不安等の解消に努めた。

○相談窓口の概要

- ・件数 1,648件 参考：H21年度1,328件
- ・連絡先 社団法人日本助産師会香川県支部
(常設電話) 087-844-4131
(携帯電話) 090-4331-7130

II 母乳育児支援事業として、県内6エリアで「助産師のほっと相談室」を実施した。

- ・実施回数 58回

III 妊娠、出産、子育てに全ての人が主体的に取り組めるよう健康教育や情報提供を実施した。

- 「いいお産の日」イベント開催（高松市、善通寺市）

③放課後児童クラブ指導員研修事業

32千円

放課後児童クラブ指導員が、自らの資質向上を図るために香川県児童館連絡協議会が実施する研修会に参加するための経費の一部を負担した。

- 助成対象研修会参加者 16名
- 助成対象研修会
主催 香川県児童館連絡協議会（平成23年2月18日開催）
内容 「児童福祉援助技術総論について」
講師 四国学院大学社会福祉学部
教授 島影 俊英

④子育て家庭応援事業

2,000千円

子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、妊娠、出産、育児、家庭、教育などの子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。

○みんな子育て応援団かわら版の発行

発行：年2回（平成22年7月、11月）

発行部数：各150,000部

(4) 地域子育て支援基盤強化事業

2,364千円

地域で子育て支援に携わる人材の育成や情報提供など地域の子育てのための支援を実施した。

(別紙1)

2. さぬきこどもの国事業所

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ心を育む場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

- (1) 管理運営業務 186,552千円
 さぬきこどもの国の施設及び設備の維持管理を行った。わくわく児童館周辺の整備や屋外遊具の整備等を行い、来園者の安全性及び利便性の向上を図った。

- (2) 育成事業 152,885千円

① 企画事業

季節行事・伝承行事・先駆的な遊びを全館的イベントとして、また毎月19日を「育児の日」イベントとして、別紙「平成22年度企画事業の実施報告一覧」のとおり企画・実施した。

※④こども劇場運営事業と一部重複

② スペースシアター運営事業

ア プラネタリウム運営

対象	タイトル	上映時間	内 容
一 般	さぬきから宇宙へ	40分	さぬきこどもの国のスペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の番組。
	ほしのおもいで	40分	男の子とおばあさんの会話から、香川の歴史や思い出を自然に学べる番組。
	仮面ライダー キバ&電王 デンライナー宇宙へ!	40分	子どもたちに大人気の仮面ライダーと一緒に、太陽系や銀河、ブラックホールなど宇宙の不思議をめぐる番組。
	仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画	40分	最新の仮面ライダーである仮面ライダーWと、元祖仮面ライダーの1号、2号と一緒に環境問題について学べる番組。
幼児・ 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまのせかいへ	40分	星の世界へやってきたあひるのガックンが、星の世界の妖精や星座たちに助けられ、やがて思いやりの気持ちが芽生えるという番組。
小学校 中学年	たいようくんきりちゃん 月と星のひみつ	40分	さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使って、月と星についてわかりやすく学ぶことができる番組。
小学校 高学年	たいようくんきりちゃん 対決!月 vs 太陽	40分	さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使って、月と太陽についてわかりやすく学ぶことができる番組。
小学生 中学年～ 中学生	宇宙探偵 ロッケンハイム	40分	全天一の恒星シリウスについて、宇宙の謎解きを物語風に楽しみながら知識を身につけることができる番組。

イ 全天周映画・全天周映像番組運営

対象	タイトル	上映時間	内 容
一 般	銀河鉄道の夜	30分	宮沢賢治原作の「銀河鉄道の夜」を、完全デジタル映像化。天空を旅しているかのような幻想的な風景が楽しめる。
	コズミック・コリジョンズ	30分	アメリカ自然史博物館が制作した、月の形成、銀河の誕生と生成など、大迫力の映像と圧倒的なCG映像で迫る番組。
	アースストーリー ～恐竜の進化とヒトの未来～	30分	恐竜の巨大化のしくみ、人類の繁栄の理由など、生命の進化を紐解く番組。 (約7分間の3D映像を含む)

③ 工房等運営事業

工房名	事 業 内 容
科 学	身の回りにあるものを使い、水や磁石の性質を利用した工作、音の出る仕組みや残像効果・錯覚等を利用した科学工作を終日実施。また、ミニイベントとして、参加型の実験ショーを行う「わくわくサイエンスタイム」や、小学校高学年を対象に、科学の基礎的な事象の理解を深めるクラブ活動等を行った。その他、工房内にある水槽の浄化に留意し、生物に親しみやすい環境を作った。
美 術	色の組み合わせや混色・素材の違いや季節感を感じることが出来る造形遊びを実施。来館者が個々で作ったものを組み合わせて、ひとつの大きな作品にする集合作品作りにも取り組んだ。また、創造のイメージが湧きやすいように工房内の雰囲気作りにも努めた。その他、ミニイベントとして、身近なものを使ってリサイクル工作に取り組む「だれでもアート」や小学校高学年を対象の少し高度な技術を用いた造形活動を行うクラブ活動等を行った。
コンピュータ	スタンプ機能や画像編集機能等を使い、パソコンの画面上で画像を加工したり操作をしたりする楽しさや面白さを体験できるプログラムを実施。より低年齢層を対象とした幼児向けプログラムも開発した。また、ミニイベントとして、通常プログラムより少し高度な内容に挑戦する「くるくるマウス」や、小学校高学年の子どもたちが楽しめるようなプログラム内容のクラブ活動等を行った。
音 楽	平日プログラムとしては、歌遊びや楽器演奏等が楽しめる「ごきげんパーク♪」を実施。日曜日は、各テーマのもと、さまざまな音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」や、絵本の読み聞かせに音を付けて楽しむ「おはなしサウンドイッチ♪」等を実施した。また、土曜日のミニイベントとしては、音やリズムをテーマに、いろいろな角度から音楽を楽しむ「集まれ!音遊び発見隊!!」や、小学校中学年までを対象としたクラブ活動等を行った。

④こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促す表現あそび、親子で楽しめる鬼ごっこや太極拳などの運動遊び、科学に親しむサイエンスショーや電子工作の企画、コンサートや児童劇、工作教室や地域ボランティアによるイベント等を実施した。また、育児の日イベントとして、子育て中の保護者やこれから親になる妊婦を対象に、育児の情報交換や育児中のストレスを発散できる企画を行った。その他、こども劇場の積極的な活用を図るため、所蔵の映画を上映する「こどもミニシアター」を実施した。

⑤科学体験ゾーン等運営事業

遊びコーナー・科学体験コーナー・幼児コーナーの適切な運営に努めた。

⑥ギャラリー運営事業

月ごとにテーマを設け、こどもの国のあゆみ展や夏休みの宿題の参考になるような工作紹介、ユニセフやWWF ジャパン等の外部団体に協力を依頼し、それにちなんだ展示や掲示、パネル展を行った。また、広報誌や市町児童館の活動状況を紹介した児童館情報をパネル展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら、情報の発信に努める。

⑦屋外施設運営事業

サイクルセンターでのサイクリング自転車やマウンテンバイクの車両の一部の入れ替えを行ったほか、YS-11型航空機及び琴電車両60形62号の展示公開を行った。また、東ウィングには新しく2種類のイサムノグチ遊具が新設され、多くの来園者に活用されている。

(3) 支援・啓発事業

19,332千円

(うち、地域子育て支援強化基盤事業5,138千円)

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる方を対象とした研修会の開催や児童の健全育成に係る施設・団体に出向き、さぬきこどもの国の遊びのプログラムを提供する移動児童館の実施、市町児童館や子育て支援団体とのネットワークづくりを図る事業等を実施した。

①児童館運営支援事業

香川県児童館連絡協議会の事務局を務め、県内の各児童館との連絡調整を進め、児童館の情報交換や児童館職員の研修会の実施、児童館の遊びを豊かにするための「地域のあそびサポート事業」では積み木、遊びの道具等を貸し出した。

(児童館職員研修会の開催状況)

	日時	タイトル	講師名	参加人数
第1回	5月12日	「チーム力アップでより良い児童館へ～西宮からのメッセージ～」	西宮市役所 健康福祉局こども部 児童・母子支援グループ 係長 杉田 水脈 氏	53名
第2回	6月15日	「児童館だからこそできる表現教育」	グループD.I.L 小杉 晃一 氏	41名
		「児童の発達理論～現在のレベルから一歩進むために～」	高松大学 発達科学部 子ども発達学科教授 田中 良子氏	42名

第3回	11月11日	(第2ブロック) 「レクリエーション」	あそびの根っこ研究所 代表 長松 広志 氏 (元白鳥・まつばら児童館館長)	23名
	11月12日	(第3ブロック) 「折り紙製作 クリスマスツリー・くす玉」	多度町豊原地区児童館 館長 亀山 妙子 氏	15名
	11月24日	(第1ブロック) 「3B体操」	(社) 日本3B体操協会香川県支部 グループ長 北條 玲子 氏	20名
第4回	2月18日	児童福祉援助技術総論 「子どもと家庭、地域を支援するための援助技術」	四国学院大学社会福祉学部 教授 島影 俊英 氏	43名
	2月18日	「積み木を使ったワークショップ」	さぬきこどもの国 育ち支援課 育ちチーフ 河野 裕子	35名

②組織化事業

さぬきこどもの国に来館する子どもたちの遊びをサポートしたり、各地域の児童館等の運営や活動を支援するボランティアの養成に努めた（既登録者56名）。特に、就園前の親子を対象に行う絵本の読み聞かせ企画「おはなしの庭」や、親子でじっくりと取り組んでもらう科学工作を自主企画し、準備・運営を行った。（年間活動者延べ数：711名）

また、第5回ボランティア研修講座（わくティアフェスティバル）の活動の中で、「つながり・つなげる・あそびの輪」をテーマとし、各分野の特色を出した企画を実施する中で、ボランティア同士の資質向上に努めた。

（ボランティア研修講座の開催状況）

	日時	研修内容	講師名	参加人数
第1回	4月18日	ボランティア交流研修（豆腐作り体験） 年間計画策定	香南アグリームスタッフ	32名
第2回	7月2日	子どもたちの育ちを支える児童館	財団法人児童健全育成推進財団 研修部長 野澤 秀之 氏	10名
第3回	9月20日	ボランティア活動と自己実現 ～人を幸せに出来る人がいちばん幸せ～	香川大学生涯学習教育センター センター長 清國 祐二 氏	14名
第4回	11月14日	子どもの社会化への支援 ～道徳性と向社会的行動の発達～	高松大学 発達科学部子ども発達学科 准教授 向居 暁 氏	13名
第5回	2月27日	わくティアフェスティバル	わくティア自主企画・運営	35名

③広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国News」を偶数月に発行（21,000部）し、県民に広く健全育成情報を周知し啓発した。

また、HPやブログを定期的に更新し、同時にマスコミへの情報提供にも積極的に努めた。

④調査研究・情報提供事業（地域子育て支援強化基盤事業の一部）

遊びを通して健やかに成長していく子どもたちに向けた遊びのプログラムを紹介した冊子「わくわくパレット」を作成し、県内児童館や放課後児童クラブ関係機関・団体等に配布した。（発行部数：1,800部）
また、子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーを設け、家庭や支援者に対する情報提供を行ったほか、閲覧用図書等の充実に努め定期的に入れ替えを行った。

⑤相談事業（地域子育て支援強化基盤事業の一部）

地域で子育てを支援している団体やグループとの共催により、子育て中の親などを対象とした講演会、ディスカッション、相談会等による子育てステップアップ講座を開催した。（県内6団体等に委託：16回開催）さぬきこどもの国では、県下の子育て支援者や親を対象とした子育て講演会『住育講演会』も開催した。

また、毎週木曜日に実施している「親子であそぼ！ぐうちよきばあ」の活動の中では、助産師による子育て相談を行った。

⑥ネットワークづくり事業

県下の児童館未設置地区を優先しながら、児童館・放課後児童クラブ・子育てサークル等40箇所に職員が出向き、さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを提供する「移動児童館」を実施し、お互いの情報交換を行った。

また、香川県内の児童健全育成や子育て支援者等を対象とした子育て支援者研修会（3回実施：参加者：92名）を実施し、支援者間の交流や連携を深めた。

⑦子育て支援事業（地域子育て支援強化基盤事業の一部）

就園前児童と親を対象に毎週木曜日「親子であそぼ！ぐう・ちよき・ばあ」を行い、スキンシップ遊びやダイナミックな造形活動等の遊びプログラムを通して、親子の関係作りや親・子ども同士の交流を促し、子育て支援を図った。（参加者数：毎回約60組）

（4）自主事業

1,059千円

香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、飲食物を提供する喫茶コーナーや児童向け物品等を販売するミュージアムショップ、自動販売機の設置を通して、来園者の利便性の向上を図った。

別紙1 地域子育て支援基盤強化事業の概要

項 目	平成22年度事業実施状況
<p>●子育て支援関係者の資質向上を図る人材育成への取り組み</p>	<p>①地域子育て人材育成事業 969千円</p> <p>地域で子育て支援に取り組んでいる子育て支援団体等のスタッフの知識や技術の向上を目的に、県外で実施される子育て関係の研修会等へ参加するための費用、技術向上を図るための研修会を開催する経費、子育てボランティアを活用した事業を実施する団体経費の一部を助成。</p> <p>研修会等参加事業 上限3万円 9団体15名助成 研修会等開催事業 上限10万円 5団体助成 子育てボランティア活用事業 上限10万円 1団体助成</p> <p>②子育てステップアップ講座の開催（さぬきこどもの国） 772千円</p> <p>地域で子育てを支援している団体やグループと共催で、子育て中の親などを対象とした講演会、ディスカッション、相談会等を盛り込んだ子育てステップアップ講座を開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6団体 県内地域 16回開催。 ●子育て講演会の開催（さぬきこどもの国） 県下の子育て支援者や親を対象とした子育て講演会「住育講演会」を開催 日時：平成22年11月23日（火・祝） 会場：さぬきこどもの国 参加者数：47名 託児者数：20名 <p>③子育て支援者研修会（さぬきこどもの国） 316千円</p> <p>香川県内の児童健全育成や子育て支援者等を対象とした研修会（3回）を実施し、研修会を通して支援者同士のネットワーク作りを図った。</p> <p>第1回 平成22年9月29日（水） 「子どもと楽しむネイチャーゲーム」参加者数：23名 第2回 平成22年12月12日（金） 「入門：おもしろ道場」参加者数：45名 第3回 平成23年3月4日（金）参加者数：24名 「みんな集まれ！あそび〜場!!」</p>
<p>●地域の子育てを育み、子育て支援活動を促進する取り組み</p>	<p>①地域のボランティアを通じての情報提供事業 1,395千円</p> <p>新しく親になった方に、妊娠から出産、子育てまでの行政サービス情報パンフレット等を配布。乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>（平成22年度約5,000世帯に配布）</p> <p>今年度情報誌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんな子育て応援団ライフステージ ・さぬきこどもの国リーフレット ・KAGAWA KID'S CLUBかわら版

項 目	平成22年度事業実施状況
	<p data-bbox="328 304 1437 338">②子育て支援広報誌の発行 903千円</p> <p data-bbox="392 342 1235 376">遊びの情報誌「わくわくパレット」の発行（さぬきこどもの国）</p> <p data-bbox="363 380 1406 495">遊びを通して健やかに成長していく子どもたちのために、開発された遊びのプログラムを紹介した冊子を作成し、県内児童館や放課後児童クラブ関係機関・団体等に配布した。</p> <p data-bbox="440 499 1015 533">発行部数：1,800部 発行：平成22年12月中旬</p> <p data-bbox="328 577 1437 651">③「こどもフェスティバル2010かがわこども万博」（さぬきこどもの国） 2,350千円</p> <p data-bbox="363 656 1321 730">児童福祉週間に合わせて「健康」「チャレンジ」「スタート」をテーマにした各種イベントを開催。</p> <p data-bbox="491 734 979 768">日時：平成22年5月4日（火）・5日（水）</p> <p data-bbox="491 772 1037 806">入園者数：5/4 10,000名 5/5 8,000名</p> <p data-bbox="328 857 1437 891">④三世代交流事業（さぬきこどもの国） 297千円</p> <p data-bbox="363 896 1235 1010">竹をテーマに子どもたちが竹を用いた遊びを高齢者から学ぶことによって、三世代のコミュニケーションの促進をはかり、子どもたちの社会性を育む事業を実施。</p> <p data-bbox="432 1014 1190 1048">「なつかしあそび大集合～みんな遊んでおおきくなったよ～」</p> <p data-bbox="504 1052 1123 1086">日時：平成22年7月18日（日） 10:00～15:00</p> <p data-bbox="504 1090 719 1124">参加者数：200名</p> <p data-bbox="504 1128 810 1162">協力団体：4団体：34名</p> <p data-bbox="504 1167 842 1200">実施内容：竹で作って遊ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="671 1211 836 1245">①水鉄砲作り <li data-bbox="671 1249 1005 1283">②風車・ぶんぶんごま作り <li data-bbox="671 1288 895 1321">③竹ぽっくり作り <p data-bbox="644 1326 810 1359">竹であそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="671 1370 1064 1404">①「竹かえし」「南京玉すだれ」 <p data-bbox="328 1451 1437 1485">⑤子育て家庭支援事業 500千円</p> <p data-bbox="392 1489 957 1523">就園前乳幼児を持つ親に対する体験型事業</p> <p data-bbox="464 1527 1358 1561">「親子であそぼ！ぐう・ちょき・ばあ」の実施（さぬきこどもの国）</p> <p data-bbox="363 1565 1406 1671">0～3歳の幼児とその親を対象に健全な遊びを紹介することにより、親子の関係作りに役立てると同時に子ども同士、親同士の交流を促進する事業。助産師による子育てに関する悩みなどの相談活動も同時に実施。</p> <p data-bbox="504 1675 783 1709">実施時期：毎週木曜日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="655 1713 1066 1747">第1・3木曜日は主に0～1歳児 <li data-bbox="655 1751 1110 1785">第2・4木曜日は主に2歳～3歳児 <li data-bbox="655 1789 999 1823">第5木曜日は0歳～3歳児 <p data-bbox="504 1827 799 1861">参加者数：毎回約60組</p>

別紙2

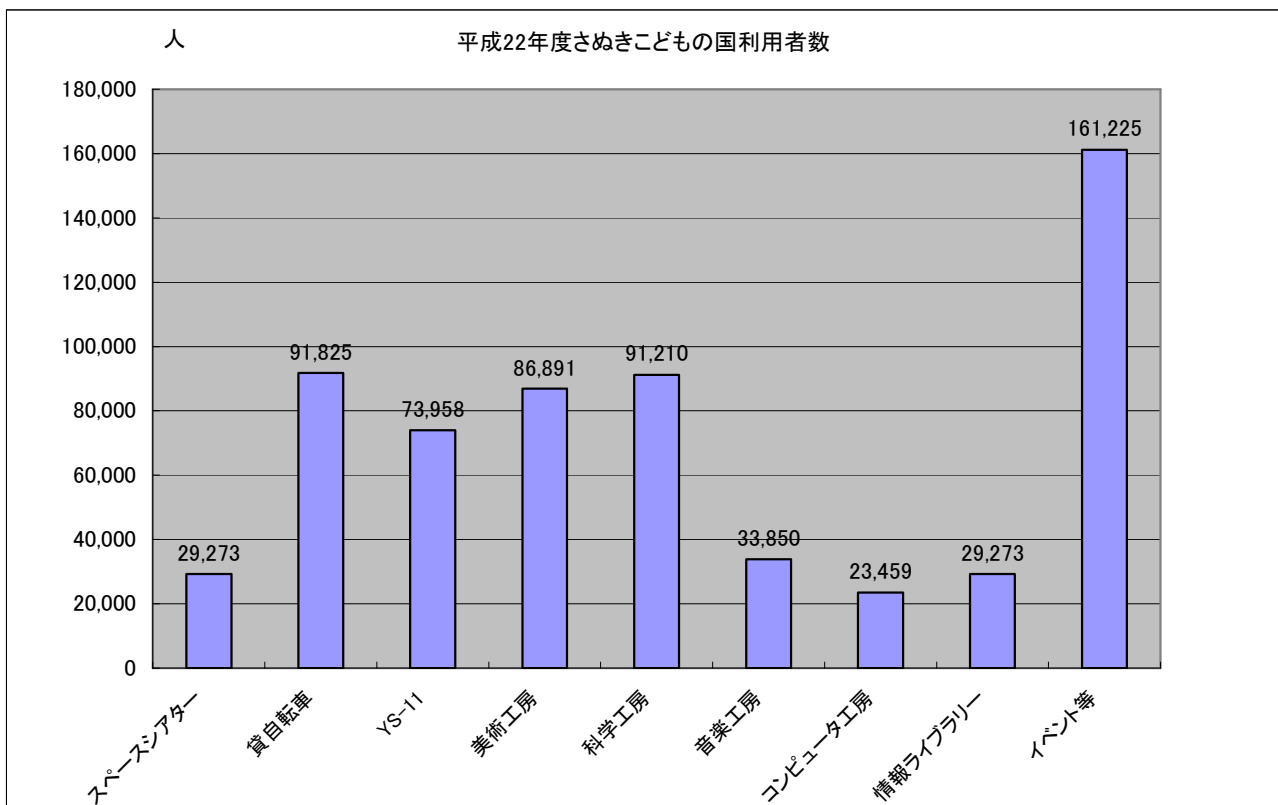
平成22年度 企画事業の実施報告一覧

月	日(曜)	事業名	人数(人)
4	11(日)	墨で描こう!こいのぼり♪	252
	29(木)	さぬきこどもの国15周年 開園記念日の集い～十五の君へ～	150
5	3(月)	さぬきこどもの国15周年 児童館フェスティバル2010	8,000
	4(火) 5(水)	さぬきこどもの国15周年 こどもフェスティバル2010	10,000
	19(水)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～美味しい紅茶で美味しい時間♪～	8,000
6	6(日)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～美味しい紅茶で美味しい時間♪～	21
	6(日)	人権フェスティバル	900
	13(日)	劇遊び空間!～遊びのなかに物語を～	23
	19(土)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～おいちゃんと、さばいて食べよう!魚!!～	26
7	20(日)	お兄さんお姉さんといっしょ	450
	4(日)	七夕カーニバル2010	4,000
	11(日)	響け!響かせ!アフリカの音	170
	18(日)	三世代交流事業～なつかしあそび大集合～みんなであそんで大きくなったよ	100
	19(月)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～竹で・作って・麺を・流そう～	38
8	25(日)	自由研究お助け隊!	51
	7(土)	わくわくこども劇場～風のカーニバル～	130
	8(日)	木材屋さんの木工教室～丸太切りに挑戦!～	190
	19(木)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～いのちのお話～	15
	22(日)	よろしくメカボットIII	362
9	9日間	こどもミニシアター	890
	5(日) 予定	空の日記念行事	544
	19(日)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～マタニティプラネタリウムでリラックス～	49
10	23(木・祝)	オータムコンサート	409
	3(日)	育児の日フェスティバル	5,000
	11(月)	こどもミニシアター	120
11	24(日)	変身!特殊メイクでハロウィンパーティー★	178
	7(日)	ふしぎ!サイエンスマジック	165
	19(金)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～絵本を食べる会～	21
	21(日)	メカボットIV	28
12	27(土)	デリバリーアーツ:瀬戸フィル	180
	5(日)	こども映画祭り	280
	19(日)	育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ～重曹でつくるシュワシュワ入浴剤作り～	250
1	23(木)	クリスマスイベント～こどもの国のサンタ学校	54
	2日(日)3(月)	新春ことはじめ～巨大あみだ～	619
	9(日)10(祝)	こどもミニシアター	370
	19(水)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ～パパ・ママの手でベビーマッサージ～	30
2	29(土)30(日)	ダイナミック造形遊び	427
	13(日)	ババスペシャル パパとクッキングタイム～広島焼に挑戦!～	20
3	19(土)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ～ペットと子育てについて考えよう～	13
	6(日)	おやじの会との共催事業	1,500
	12日(土)13(日)	みんなで子育て応援団フェスティバル(共催事業)	3,230
	19(土)	育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ～子育て応援歌プラネタリウム～	15
	21(月)	ハッスル!マッスル!II	90
6～10月	27(日)	動くこどもの城	144
6～10月		第3回イラストコンテスト	168

平成22年度さぬきこどもの国利用者数

(単位：人)

区 分	来園者数	有料施設利用者数 (スペースシアター・ 貸し自転車)	YS-11見学者数	工房等利用者数	イベント等 参加者数
4 月	54,844	13,111	9,194	22,189	10,350
5 月	93,671	16,941	11,478	24,567	40,685
6 月	30,344	6,482	2,871	13,211	7,780
7 月	40,963	7,367	3,302	21,830	8,464
8 月	76,670	13,405	6,397	41,718	15,150
9 月	44,303	9,280	5,466	19,665	9,892
10 月	68,686	12,351	8,002	27,194	21,139
11 月	51,828	10,919	7,959	21,239	11,711
12 月	28,854	5,016	3,072	14,847	5,919
1 月	40,883	6,745	3,301	20,732	10,105
2 月	30,436	6,279	4,138	14,419	5,600
3 月	59,482	13,202	8,778	23,072	14,430
合 計	620,964	121,098	73,958	264,683	161,225



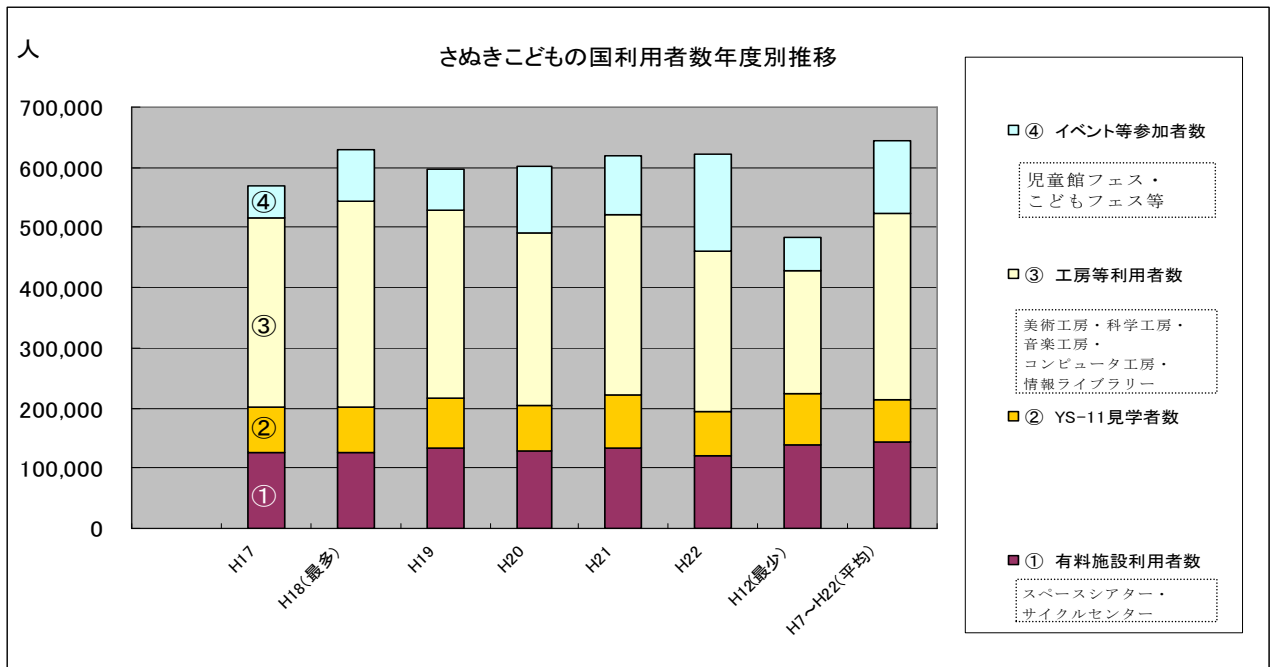
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸し自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
17年度	569,060	92	127,056	96	75,487	85	312,669	104	53,848	55
18年度	628,693	101	125,055	94	76,451	86	341,255	114	85,932	88
19年度	595,803	96	133,034	100	84,022	94	310,562	104	68,185	70
20年度	602,906	97	127,662	96	77,037	86	286,980	96	111,227	114
21年度	619,568	100	132,739	100	89,181	100	299,936	100	97,712	100
22年度	620,964	100	121,098	91	73,958	83	264,683	88	161,225	165

※指数は21年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	78
	18年度 (最多)	628,693	101
	7～22年度 (平均)	565,881	91



3. 五色台事業所

(1) 提供する給食等の管理業務（事業費：14,567千円）

五色台少年自然センターにおいて、主として中学1、2年生の「集団宿泊学習」の生徒（39校、延18,604人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

(2) 生徒等の送迎業務（事業費：20,987千円）

「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行った。

(3) その他の維持管理業務（事業費：7,436千円）

五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
集団宿泊学習	校数(校)	45	43	44	43	39
	宿泊利用者数(人)	19,203	20,913	22,801	18,604	19,508
	対前年度増減(人)	1,329	1,710	1,888	△4,197	904
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	104	104	123	121	130
	宿泊利用者数(人)	6,276	7,008	6,327	6,821	8,095
	対前年度増減(人)	235	732	△681	494	1,274
計	団体数(団体)	149	150	167	164	169
	宿泊利用者数(人)	25,479	27,921	29,128	25,425	27,603
	対前年度増減(人)	1,564	2,442	1,207	△3,703	2,178

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務 13,519千円

「中学校集団宿泊学習」の生徒(30校、延9,799人)をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位:人)

利用区分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
集団宿泊学習	校数(校)	38	41	36	36	30
	宿泊利用者数(人)	13,856	14,906	12,789	11,676	9,799
	対前年度増減(人)	3,755	1,050	△2,117	△1,113	△1,877
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	177	188	178	166	166
	宿泊利用者数(人)	13,073	13,268	12,166	11,584	12,315
	対前年度増減(人)	473	195	△1,102	△582	731
計	団体数(団体)	215	229	214	202	196
	宿泊利用者数(人)	26,929	28,174	24,955	23,260	22,114
	対前年度増減(人)	4,228	1,245	△3,219	△1,695	△1,146